

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 内山 夢乃
所属 (School) 工学域機械系学類
学年 (Grade) 2

留学先 (Name of overseas institution)
カナダ・ビクトリア大学
留学期間 (study abroad period)
2020/8/31~2020/9/25

記入日 (Date) 2020/9/28

留学レポート Study Abroad Report

大学入学した時から海外に留学してみたいと思っており、留学に関する情報を収集していましたが、まとまった時間がとれず参加できずにいました。そんな時、大学のポータルサイトから 2020 年夏のオンラインプログラムの募集ページを見つけ、私は 8 月 31 日から約 1 か月間、カナダのビクトリア大学のオンライン留学プログラムに参加させていただきました。

海外留学の経験がなく、ましてや今年はオンラインでの開催ということで初めはどういったことができるのかがわからず、不安もありましたが、プログラムが始まると、リーディング、リスニング、ライティング、スピーキングのすべての英語力を鍛えることができるものだということがわかりました。

プログラムの内容としては、週 3 日、1 日 1 時間の同期型授業と課題、週 1 回自由に参加できるクラス混合の談話会でした。授業の時間はあまり長くありませんでしたが、課題が多く出されたため、約 1 か月の期間、みっちり英語と向き合うことになりました。

特に、私がこのプログラムの良い点だと思ったのはプレースメントテストによるクラス編成と課題の添削でした。

私たち参加者はこのプログラムが始まる前にテストを受け、そのスコアに応じてクラスを決められたので、自分自身のレベルにあった授業を受けることができました。課題の難易度は少し高めでしたが、だからこそ真剣に取り組むことができました。同程度の英語力を持つ仲間と学べたことでお互いに高めあえたとも思います。また、私たちが課題を提出するとクラスの担当講師の方が個別にフィードバックをしてくださいました。それによって、スピーキングの課題では自分の発音のどこがよくないのかがわかったり、ライティングの課題ではよりよい英文の書き方を学べたりしました。フィードバックをすぐにいただいたので、学んだことを次の課題に生かすこともできました。

今回私が参加させていただいたプログラムはオンラインでしたが、オンラインかどうかに関わらず自ら積極的に英語を話そうとすることが 1 番大切だと感じました。自分の話す英語は間違っているのではないかと不安になることもありますが、間違えた分だけ勉強になりますし、当たり前のことですが、話さなければ間違っているかどうかもわかりません。

私は現在工学域機械系学類機械工学課程に所属しており、英語の授業は週に 1 回しかありません。その中で英語力を上げることはなかなか難しいです。また、昨今の新型コロナウイルスの影響により、現地で学ぶことが難しく、TOEIC の試験等も中止となる状況の中で、このような貴重な経験ができ、とても満足しています。今後、機会があれば実際にカナダのビクトリア大学にも行ってみたいですし、こういったプログラムにも参加させていただきたいと思います。

今少しでも留学に興味のある方はぜひ様々なプログラムを検討して、自分にあったものに参加してみてください。